

朝日町新庁舎建設基本計画（案）に関する住民説明会における質問と回答

1 住民説明会の実施概要

- (1) 実施日時 令和7年1月26日（日）10:00～11:00
- (2) 公表場所 役場2階 大会議室
- (3) 参加人数 7名（関係事業者3名を含む）
- (4) 質問概要
 - ①質問者数 3名
 - ②質問数 10件

2 質問概要及び回答

- ・別紙のとおり

朝日町新庁舎建設基本計画（案）に関する住民説明会における質問と回答

No	項目	該当ページ	質問・提案	回答及び今後の対応
1-1	その他	—	現在、朝日町は財政改革推進プラン実行中だと思うのですが、今回の庁舎の建て替えに関する予算とか費用の確保は今後どうされるのか。	財政改革プランは令和6年度から令和10年度の5カ年の計画になっており、庁舎整備にかかる経費は計上されていません。 5カ年計画の中で、まず3カ年で当初予算において収入と支出のバランスを図るという目標を設定します。あとの2カ年で収支がプラスになって、住民に負担を負わせているところの部分を徐々に解消していきたいと思えます。そして、今後財政の許す範囲で、庁舎建設基金の積み立てを計上していければと考えています。
1-2	第3章 建設候補地の条件整理	P11	2点の候補地について、ハザードマップ上の被害想定区域に入っていないのか。	今計画の候補地については3候補地ありますが、いずれもハザードマップ上の浸水エリアにはなっていません。場所を選定する際に、ハザードマップにおける浸水区域を避けて候補地を決定しました。
2-1	第7章 ライフサイクルコスト及び財源の試算	P20	一般的な話だが、この前東京オリンピック開かれて、国立競技場の建設に当初予算を大幅に上回る費用がかかったとニュースで流れていたが、同じことは起こりえないと考えてよいのか。	物価上昇等による建設費の増加という部分で、今回の朝日町の庁舎だけではなく、全国的に建設コストが増えるということが課題になっていると認識しています。 そのため、基本計画の中では、4年後に庁舎を整備するという前提で、過去の物価上昇のトレンドを踏まえ、令和7年度より14%コストが上がり想定し建築工事費を24億円としています。 ただ、4年後から庁舎を整備できるかは、財源等の確保が必要となります。今後、この計画がさらに伸びるようであれば、建設事業費がアップし、24億円を超えていくことが想定されますので、再度事業費の精査が必要になってくると考えています。
2-2	第7章 ライフサイクルコスト及び財源の試算	P20～21	コスト管理について、誰が責任を持つのが明確になっているのかと、主体が誰で、どういう体制で管理されるのか。	コスト管理の責任については、当然町にあり、町長が最終的なコスト管理の責任者になります。また、副町長、担当の総務課長も責任を持ってコスト管理をしていく必要があります。

No	項目	該当ページ	質問・提案	回答及び今後の対応
2-3	第1章 新庁舎整備の背景	P2	昭和39年庁舎建築って書いてある横に並んでいる施設も結構古いが、他のも順次そのうち建て替えるの必要性が出てくるのか。	町その他施設についても、中央公民館では昭和52年建築、浄水場については昭和49年建築ということで、将来的にはこれらの施設についても改築改修が必要になってくると考えています。 しかし、これらの施設よりもまずは庁舎整備の方が緊急性、重要性があると考えています。
2-4	第7章 ライフサイクルコスト及び財源の試算	P20	総額に対してその他の費用の額が大きいと思うが、内訳を教えてください。	その他費用の内訳は、設計費が1億8100万円、工事管理費が4300万円、敷地測量費が1000万円、地盤調査費が700万、用地取得費が2億2000万円、除却補償費が60万円、代替施設用地費用が50万円、代替施設造成費用が300万円、代替施設築造設備費が4300万円、新規の備品の購入費として1億円を計上し、物価上昇率14%を掛けて6億9300万円と計上しています。
2-5			借入れをするために地方債を発行するとなったら、買うことを検討したいので、もし地方債を発行する場合、どう公表されるのか教えてください。	いわゆる公募の地方債のことで、住民の方も個人で購入できる地方債は発行するかどうかというご質問ですが、今のところ公募地方債の発行までは計画していません。地方債については基本的に国、民間の金融機関から借り入れると考えています。
2-6	第4章 新庁舎に必要な規模及び構造	P13	延床面積は新庁舎の方が大きくなると思うが、三階建てになるということで、今の庁舎が二階建てなので、1階のフロア自体は新庁舎では今と比べて小さくなるのか。	新庁舎については、延床面積約4000㎡、三階建てなので、ワンフロアは約1400㎡となります。現庁舎については約2000㎡の2階建てなので、ワンフロアは約1000㎡となりますので、現庁舎よりは1階部分は広くなると考えています。広くなる要因として町民交流スペースや会議室を設けるためです。
3-1	その他	—	提案なのですが、クラウドファンディングがいろんなところで、いろんな場面で、大体ほとんどのところで成功している。だから、このすばらしい町が、こういうことをやるんだということを、何かの場面で宣伝	朝日町では先日、朝日小学校円形校舎プロジェクトとして円形校舎の模型を作るための資金を集めるクラウドファンディングを初めて実施しました。 新庁舎についても、クラウドファンディングは検討すべきであり、この庁舎建設に寄付しようという想いを募らせるような町民に親しまれ魅力のあ

No	項目	該当ページ	質問・提案	回答及び今後の対応
			なり、募集を募ったりするのはどうか。 成功するかどうかは分からないが、クラウドファンディングで、全国でも15歳以下の人口比率は全国1位だと、こういうところを大きく宣伝していただいて、資金集めに活用されてはどうか。	る庁舎になるように今後設計等の中で考えていく必要があると考えています。 なお、ご提案のクラウドファンディングについては、一般財源の確保策として、P66の②一般財源に「また、町民が直接利活用していただく町民協同・交流スペースなどの財源として、クラウドファンディングによる寄附を募ることを検討します。」の文言を追記します。
3-2	第7章 ライフサイクルコスト及び財源の試算	P20	新庁舎の建設にどのくらいのお金がかかるのか、はっきり掴めなかったんで、ざっくりと説明してほしい。	庁舎の整備費について、総事業費で、候補地4-2町体育館周辺であれば、32億1900万円と約30億円を超える総事業費がかかります。候補地5-1についても31億円になります。 その中で建築工事については、いずれも24億円となります。 この金額が高いか低いかについては、例えば近隣の菰野町や川越町の庁舎ですが、菰野町の庁舎は、面積約1万㎡で鉄筋鉄骨造りで、建築工事費で約33億円、川越町の庁舎は、面積9500㎡で平成16年建てられた庁舎で34億円でした。 当然当町の庁舎よりも規模が大きく、階数についても、菰野町では7階建て、川越町では4階建てと条件が違う部分がございます。当町の建築費は今のところ24億円ですが、建設時期によってはさらに増える可能性があります。 次に資金面より、できるだけ早い時期に着工できれば建築物価の上昇率が抑えられますが、一方で庁舎建設を優先するか、財政改革を優先するかについては町の方針として、庁舎よりまずは財政改革を優先する中で、庁舎整備を進めていきたいと考えています。